目標

私たちの住む惑星地球をとりまく大気と海洋が、人間が住むことのできる地球環境をどのように形成しているのか、地球温暖化に代表される気候変動がどうそれを変えつつあるのか科学的に考察する力をつける。また、太陽、月、惑星、小天体、流星、恒星、星雲、天の川などの代表的な天体のつくりと、そこに生じてきた様々な現象について考え、宇宙の一員としての惑星地球の位置づけならびに特殊性と普遍性を理解する。

予定

木曜日 2 講目 10:30~12:00 E301 教室

П	日	予定内容			
1	10/5	大気・海洋の成り立ち	9	12/7	太陽系の構造
2	10/12	大気圏と熱収支	10	12/14	太陽と恒星
3	10/19	大気の鉛直構造	11	12/21	銀河と膨張宇宙
4	10/26	大気の運動の基礎	12	1/11	元素の起源
5	11/2	大気の循環	13	1/18	惑星系の形成
6	11/9	海洋の構造	14	1/25	宇宙の中の地球
7	11/16	海洋の運動と循環	15	2/1	期末試験
8	11/30	地球環境の変動			必要が生じた場合、補講を行う

教科書・資料など

- 教科書 1:「ニューステージ 新地学図表」浜島書店
- 教科書 2:「地球惑星科学入門」北海道大学出版会
- 講義資料・記録の一部は以下のHPのリンク先に掲載 http://www.ep.sci.hokudai.ac.jp/~keikei/

成績評価の方法

• 課題および期末試験の成績に基づき評価.

質問の受け付け

随時. 積極的に質問に来ること.

教員連絡先

教員 : 倉本 圭 (理学院宇宙理学専攻/理学部地球惑星科学科教授,専門=惑星科学)

研究室 : 理学部 8 号館 8-2-02

電話 : 011-706-3827

E-mail : keikei@ep.sci.hokudai.ac.jp

HP : http://www.ep.sci.hokudai.ac.jp/~keikei/